



6



1



7



5



2



1 大賞を受賞した「肥後真狗舞〜九州がっ祭〜」 2 準大賞を受賞した「一喜一遊」(山県会場) 3 運営面で祭りを支えるボランティアスタッフ 4 新会場「E・佐世保公園会場」 5 準大賞を受賞した長崎大学「突風」(アルカス広場会場) 6 艦船を背に演舞する海上自衛隊倉島岸壁会場 7 佐世保港の間近で演舞するさせば五番街会場



4



3



動画はこちら
からどうぞ



この日の祭りの感動を
動画でどうぞ！

今回取材させていただいた映像の中から、ファイナルステージでの大賞・準大賞の演舞のほか新作総踊り曲「DAIDEN!〜大伝海伝〜」や新会場「E・佐世保公園会場」を含む市内9会場の様子などを抜粋し約20分の動画にまとめました。各会場の熱気あふれる演舞の様子をどうぞご覧ください。



PHOTO TOPICS

170チーム、約7千人の踊り子が参加した「第22回 YOSAKOI させば祭り」。10月18日の前夜祭は悪天候で中止になりましたが、19日、20日は青空も広がり、躍動感あふれる演舞が市内14会場で披露されました。ファイナルステージには18チームが進出。各チームとも力いっぱい素晴らしい演舞を披露し、大賞には熊本市内の学生チーム「肥後真狗舞〜九州がっ祭〜」が輝き、準大賞は市内の「一喜一遊」と長崎大学「突風」が受賞しました。

今回新たに設定されたプログラム進行役も案内表示も全て英語の新会場「E・佐世保公園」では、ステージに日米の国旗が施され、英語での声援が飛び交うなど国際色豊かな雰囲気の中で演舞が披露されました。

PR動画も話題になった9年ぶりの新作総踊り曲「DAIDEN! 大伝海伝(だいでんかいでん)」は名切お祭り広場会場やアーケード会場などで締めくくりに曲として披露されました。

親しみやすいメロディと威勢の良い「ソイヤッサーヨイヤッサ! ワッショイショイサ・セ・ポ」の掛け声で各チームの踊り子や観客が一体となって踊ることができ、どの会場も大変盛り上がりました。

素晴らしい演舞を披露していただいた踊り子の皆さん、熱心に応援していただいた皆さん、祭りを支えていただいたボランティアスタッフや実行委員会の皆さん、ありがとうございました。